

Financial Statements

中間連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表			(単位:百万円)		
科目	前期末 2021年3月31日現在	当中間期末 2021年9月30日現在	科目	前期末 2021年3月31日現在	当中間期末 2021年9月30日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	63,407	72,433	流動負債	63,715	67,437
現金及び預金	23,225	26,139	固定負債	106,126	106,062
受取手形及び営業未収金	32,402	-	負債合計	169,842	173,499
受取手形、営業未収金及び契約資産	-	35,375			
棚卸資産	843	1,368	純資産の部		
その他	6,991	9,607	株主資本	56,444	62,398
貸倒引当金	△55	△57	資本金	11,100	11,100
固定資産	174,964	176,317	資本剰余金	5,548	5,548
有形固定資産	136,258	136,813	利益剰余金	39,898	45,852
建物及び建築物(純額)	70,209	73,806	自己株式	△103	△103
土地	55,920	55,950	その他の包括利益累計額	6,253	6,487
その他(純額)	10,128	7,056	非支配株主持分	5,831	6,365
無形固定資産	8,289	8,336	純資産合計	68,529	75,252
投資その他の資産	30,415	31,168	負債純資産合計	238,371	248,751
投資有価証券	10,009	10,070			
その他	20,953	21,656			
貸倒引当金	△547	△559			
資産合計	238,371	248,751			

連結損益計算書			連結キャッシュ・フロー計算書		
科目	前中間期 (2020年4月1日～ 2020年9月30日)	当中間期 (2021年4月1日～ 2021年9月30日)	科目	前中間期 (2020年4月1日～ 2020年9月30日)	当中間期 (2021年4月1日～ 2021年9月30日)
営業収益	118,949	140,044	営業活動によるキャッシュ・フロー	8,368	8,460
営業原価・販売費及び一般管理費	110,877	128,408	投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,128	△4,911
営業利益	8,072	11,636	財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,836	△638
営業外収益	923	816	現金及び現金同等物に係る換算差額	165	216
営業外費用	840	729	現金及び現金同等物の期首残高	21,380	22,718
経常利益	8,155	11,723	現金及び現金同等物の四半期末残高	19,950	25,845
税金等調整前四半期純利益	8,155	11,723			
法人税等	2,518	3,644			
非支配株主に帰属する四半期純利益	595	1,344			
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,040	6,734			

決算ポイント

1 当社グループの連結業績について

輸出入の回復によるフォワーディング業務および港湾運送業務におけるコンテナ荷役の取扱量の増加に加え、荷動きの回復に伴い中国及び北米を中心に海外における物流の取扱が増加しました。また、海上コンテナ不足に伴う海上から航空輸送へのシフトによる取扱増加や需給逼迫に伴う航空運賃の高騰、世界的な半導体不足の影響により顧客の生産維持のための部品調達にかかる航空輸送の取扱が増加しました。オリンピック・パラリンピック需要などを背景とした家電関連物流の取扱増加もあり、これらの結果、本業績値につきましては「営業利益」「経常利益」「親会社株主に帰属する四半期純利益」とも過去最高益となりました。

2 キャッシュ・フロー(以下CF)の状況

「営業活動によるCF」は、税金等調整前四半期純利益の増加はあったものの、売上債権の増加などによりほぼ横ばいの前年同期比91百万円増加の84億60百万円の収入となりました。「投資活動によるCF」は、ヘルスケア物流専用の新設倉庫である関東P&MセンターB棟の建設代金の一部を支払った結果、前年同期比7億83百万円の支出増加となる49億11百万円の支出となりました。「財務活動によるCF」は、配当金の支払などにより6億38百万円の支出となりました。以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末より31億27百万円増の25億45百万円となりました。